

単元名 (旧)空想の世界への誘い(絵や彫刻など)

配当時間 5時間

単元の目標 (1) 形や色彩, 材料の特性, 技法など効果的な表現方法を工夫することができる。  
 (2) 内面の世界を「心の風景」としてとらえ, 作品の主題を生み出すことができる。作品を見て, 主題をどのように表現しようとしているか, 批評し合うことができる。  
 (3) 自分の思いや内面を想像力豊かに表現しようとする。

### 標準的な展開例

12270206\_001

【準備等】教科書, ワークシート, 鉛筆, 消しゴム, 画用紙

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 心の中のイメージを言葉で表すとともに, これから制作する作品の主題を決定する。  <b>★</b>自分の心の中のイメージを膨らませよう。          ○心の中のイメージを具体化させ主題を決定するために思い付いた言葉をワークシートに記入する。</p> <p>○思い付いた言葉を整理し, 主題を決定する。</p> <p>2~4 表現に関わるさまざまな方法を知り, 自己の思いや内面を鉛筆画で表現する。  <b>★</b>自分の心の中のイメージを表現しよう。          ○教科書で透視図法などの遠近法を理解する。          ○鉛筆の表現方法を知る。          ○遠近法や鉛筆の表現方法などを工夫し主題を表現する。</p> <p>5 完成した作品を鑑賞する。  <b>★</b>さまざまな心の中のイメージを鑑賞しよう。          ○ワークシートを使い作者の思いや創造的な工夫についてまとめ, 批評し合う。</p>	<p>・心の中にあるイメージを具体化させる手段として, 自分の心を象徴する「もの」を言葉で考えさせるとよい。  <b>【評】</b>自分の思いや内面を積極的に表現する活動を通して, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・主題を決定する過程で, マッピングを書かせるなど工夫して, 発想を整理させる。  <b>【評】</b>主題を表現するために構想を練る活動を通して, 「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・画面の中での横方向の線は安定感を, 縦方向の線は緊張感を生み出すことに気付かせるとよい。</p> <p>・P. 12の参考作品から透視図法を学ばせるとよい。</p> <p>・表現方法としては鉛筆画の場合, 点描, 線描などが考えられる。</p> <p>・ワークシートなどに簡単なアイデアスケッチを描かせてから本制作に入るとよい。  <b>【評】</b>自分自身の内面世界を捉え, 形や材料の特性, 技法などを生かし, スケッチをする活動を通して, 「知識・技能」を評価する。</p> <p>・自己の思いに対する表現の反省を基に自己評価させる。</p> <p>・生徒の作品を相互鑑賞で批評させる場合, 自分のクラスの作品より他クラスの作品で批評させた方が意見が出やすい。  <b>【評】</b>他の作品を鑑賞し, 形や色彩の効果, 技法など「心の中のイメージ」を表現するための工夫について批評し合う活動を通して, 「思考・判断・表現」を評価する。</p>

### 【 備 考 】

本単元では, 自分の心と向き合い, 浮かんだ風景に潜む自分の思いを感じ取り, 画面構成の仕方や画材の使用方法を工夫して表現させたい。制作を通して自己を深く見つめさせ, 自己を表現することの喜びを十分味わわせたい。

言語活動としては, 主題を決定する過程でマッピングを活用させるとよい。

ここでは最も基本的な鉛筆表現を例に示した。本単元を6~9時間完了で展開する場合は, その他にも次のような表現方法が考えられる。

- ・水彩画
- ・レリーフ (彩色なし, 単色彩)
- ・版画 (木版画, ドライポイント)